

## 鳩を抱く少女

フラゴナールの画に寄す

楕円の額の中に、地味な色合いで描かれてあった  
私はただただ立って見続けた

胸に鳩を抱き寄せらるいじらしい手  
笑おうとしかけているつつましい唇  
小さな不安に視線を引く瞳  
そしてこの眉毛の表情の微妙

ただただ立ち尽くしていた  
忘我の境に立っていた  
動き出すことはできなかった・・・

その時、突然びくりと背に来た  
耳をつんざく叫びが私の背骨を叩いた  
ぎゃあ、と・・・  
全ての人々は振り向いた

若い男が倒れていた  
顎が大きく外れ、蛇のように口が裂け  
よだれと血の混合液がだらだらと流れ出して  
飛び出た目は、私の愛する画を見ている

振り返ると、おお血が凍る！  
恐怖の画だった  
妖女だった

(1982.5.1)